

給料額ハ漸次増加セルニヨリ在勤者ハ結束シ強硬ナル態度ニテ交渉スル中合ヲ為シタリ 在勤員中曩ニ爭議ニ加盟セル後業員同盟加盟ノ山田幸太郎等ハ組合員獲得ノ爲メ別記ノ如キニユースヲ發行シ配布セリ

三 解雇社員ノ動靜

解雇社員ハ曩ニ五千円ノ内松ヲ受ケタル以來引續キ憤調會場本労働課長ヲ介シ退職手當金ノ交渉ヲ促シ、アルニ具体化セハルニヨリ社會的同情ヲ求ムル爲メ會社内部ノ醜状暴露ヲ宣傳スベク憤議シ之ヲ材料蒐集中ナリ

四 調停状況

解雇社員對會社ノ調停ニ衝シル憤調會場本労働課長ハ七月廿八日社長及代表黑坂芳男外四名ト折衝セシメタルカ社長ヨリ「退職手當總額三万五千円ヲ分割払ハトスル旨ヲ述べタル也」代表者ハ拒絶シタル爲メ引續キ調停中ナリ

五 元從業員同盟ノ動靜

曩ニ元労働団トシテ會社ニ交渉ノ結果未解決トシテ懸案トナレルヨ銀信托預金即時支給方ニ付七月二十九日迄ニ時ヨリ代表トシテ中田、佐藤、井上外四名ハ社長ト會見シ前記信託金ノ即時私方交渉セルニ社長ヨリ「即時支払不能ナルカ不日各支部長會議ヲ開キ憤議スル旨」回答セルカ右代表者等ハ會社ノ不誠意ヲ詰問シタル後連日交渉方ヲ予告シ引揚ケタリ

六 警察取締

七月二十七日午後十一時五十八分園府下代々木五〇六星會社取締役芝原吉方ニ來訪セル

- 住居 栗鴨町宮仲ニ三三三ニ 竹内 昇 当三八年
- 公 代々木園所番ヶ谷三五六 丹治 操 三郎 当三九年
- 公 栗鴨町宮仲ニ三三三ニ 新田 記者 皆川 三隆 当三〇年